

No.	部局名	所属	職名	担当等名又は氏名	功績内容	表彰実施(予定)日	備考
36	保健福祉部	健康増進課 健康福祉センター(県西、県東、県南、県北、安足) 感染症対策課 こども政策課	—	がん・生活習慣病担当 健康長寿推進班 子育て環境づくり推進担当 児童家庭支援・虐待対策担当 母子保健担当 子ども・子育て支援班	○保健医療福祉分野に係る各種計画の改定について [重点事業等への取組] これまでの取組成果や課題を十分に検証し、県民意見の反映にも努めながら、県民の安心・安全の確保につながるよう、保健医療福祉の各分野において今後取り組むべき施策等の基本的な方向性を定める改定を行った。 ①栃木県歯科保健基本計画(3期計画)【健康増進課】 ②とちぎ健康21プラン(3期計画)【健康増進課、県西健康福祉センター、県東健康福祉センター、県南健康福祉センター、県北健康福祉センター、安足健康福祉センター】 ③新型インフルエンザ等対策行動計画【感染症対策課】 ④栃木県こどもまんなか推進プラン【こども政策課】	R7.3.26	
37	保健福祉部	医療政策課 感染症対策課	—	県立病院担当 感染症対策担当	○附属機関女性割合の向上について [その他の顕著な功績] 附属機関の女性委員割合向上に向け、推薦団体等に女性委員の積極的登用を図るための趣旨説明を懇切丁寧に行い、女性委員の割合40%を達成し、男女共同参画社会の実現に向けた取組の促進に貢献した。	R7.3.26	
38	環境森林部	気候変動対策課	—	気候変動適応担当 カーボンニュートラル推進室	○2050年カーボンニュートラル実現に向けた新たな県民運動の実施について [重点事業等への取組] 脱炭素を軸とした新たな県民運動である「とちぎカーボンニュートラル15(いちご)アクション県民運動」を展開し機運醸成を図った。	R7.3.24	
39	環境森林部	気候変動対策課	—	カーボンニュートラル推進室 県庁率先チーム	○県有施設におけるPPA方式による太陽光発電設備の導入について [重点事業等への取組] 県有施設の敷地内に事業者が再生可能エネルギーによる発電設備を設置し、県が電気を買い取る契約方法(PPA)を導入し、温室効果ガス排出量削減に資する取組を推進した。	R7.3.24	
40	環境森林部	自然環境課	—	自然公園担当	○日光国立公園指定90周年記念フォーラムの開催について [その他顕著な功績] 日光国立公園指定90周年記念フォーラムを開催し、県内外に対して日光国立公園の魅力を発信するとともに100周年に向けたスタートとした。	R7.3.24	
41	環境森林部	森林整備課 各環境森林事務所 矢板森林管理事務所	—	森づくり担当県営林チーム 森づくり第一課 森づくり課	○分収林契約の早期契約解除の推進について [緊急、困難事案等への対応、公務能率の向上] 早期契約解除に係る事務手続きの効率化に向けた各種見直しを行うことで、職員の業務負担を削減するとともに困難な案件の解除を推進した。	R7.3.24	
42	環境森林部	林業センター	特別研究員	研究部森林チーム 丸山 哲也	○野生鳥獣の保護管理における行政及び研究両面での取組に対する貢献について [その他顕著な功績] 野生鳥獣分野に深い造詣を持ち庁内外から信頼を得ており、学会でも功績を認められるなど当該分野への貢献は大きい。	R7.3.24	
43	環境森林部	森林整備課 県西環境森林事務所 応援派遣職員派遣元所属	—	技術調整担当治山林道チーム 森づくり第二課、第三課 応援派遣職員6名	○令和6年8月24日～26日発生8月豪雨災害により発生した山地災害及び林道施設災害への対応について [緊急、困難事案等への対応] 迅速かつ円滑な対応により復旧・復興に道筋をつけるとともに、県民生活の安全安心の確保及び地域林業・木材産業の停滞回避に大きく貢献した。 [応援派遣職員] 環境森林政策課 主任 小川 拓馬 林業木材産業課 技師 杉本 一真 森林整備課 副主幹 黒田 浩平 県北環境森林事務所 主任 黒崎 利久 県南環境森林事務所 係長 山木 一輝 林業大学校 主任 石川 暁	R7.3.24	
44	環境森林部	環境森林政策課 気候変動対策課 自然環境課 資源循環推進課 資源循環推進課 資源循環推進課 林業木材産業課 県東環境森林事務所 県北環境森林事務所 県北環境森林事務所 矢板森林管理事務所	主 事 主 査 主 事 主 査 技 師 主 査 主 任 主 任 主 事 主 事 主 任	池田 純也 田中 晴隆 郡司 圭 後藤 亮 築田 慧 前野 優哉 田村 宜格 石井 謙太郎 辻 亮太 吉川 正人 種井 貴一	○令和6年能登半島地震に係る被災地への派遣について [緊急、困難事案等への対応] 石川県において、応急対策職員派遣制度等による被災地支援に大きく貢献した。	R7.3.24	
45	産業労働 観光部	工業振興課	—	ものづくり企業支援室 戦略産業振興チーム	○「自動車技術展示商談会」の開催について [重点事業等への取組] 「自動車技術展示商談会」を五年ぶりに開催し、県内中小企業の優れた新技術や新製品等を広くPRしたほか、トヨタ自動車(株)や関連サプライヤーとの商談等を支援するなど、県内中小企業の販路拡大に顕著な功績をあげた。	R7.3.24	
46	産業労働 観光部	経営支援課	—	商業活性化担当	○「TOCHIGI STAR☆to UP NIGHT」等の開催をはじめとしたスタートアップ企業の創出、規模拡大に向けた取組の加速化について [重点事業等への取組] 「スタートアップ企業支援に関する指針」に基づく様々な取組を着実に実施し、特に起業家や金融機関など多くの関係者が参加した交流イベントを県として初めて開催し、盛況を博すなど、本県経済の持続的な発展に顕著な功績をあげた。	R7.3.24	
47	産業労働 観光部	計量検定所	—	—	○BPRの実践と電子申請・収納の推進について [公務能率の向上等] 昨年度から、検査・検定業務の電子化を含めたBPRの策定に所員一丸となって取り組み、利用者の利便性向上や生産性の向上に顕著な功績をあげた。	R7.3.24	
48	産業労働 観光部	産業技術センター	—	食品技術部	○県内企業における未利用食品等の活用推進について [重点事業等への取組] 県内企業の食品ロスの削減が課題となっているなか、未利用食品等の素材化支援拠点を整備したほか、県内企業と新商品開発等に取り組むなど、未利用食品等の活用推進による県内企業の競争力強化に顕著な功績をあげた。	R7.3.24	
49	産業労働 観光部	産業政策課 産業政策課 工業振興課 工業振興課 経営支援課 国際経済課 県央産業技術専門校	主 事 係 長 係 長 主 任 主 任 主 任 技 師	高田 眞輔 青木 和之 小野 真巳 西宮 紹 礪 大晃 埴 真琴 福田 友郎	○令和6年能登半島地震に係る被災地への派遣について [緊急、困難事案等への対応] 石川県において、応急対策職員派遣制度等による被災地支援に大きく貢献した。	R7.3.24	

No.	部局名	所属	職名	担当等名又は氏名	功績内容	表彰実施(予定)日	備考
50	農政部	農政課 畜産振興課 那須農業振興事務所 各家畜保健衛生所 畜産酪農研究センター	—	企画調整担当 家畜防疫班 企画経営担当 生産流通担当 環境飼料担当 企画振興部 経営普及部 農村整備部 防疫第一課 防疫第二課 企画情報課	〇豚熱対策タスクフォースについて [緊急、困難事案等への対応] 令和6年5月の豚熱発生を受けて7月に「豚熱対策タスクフォース」を設置し、農場への小動物の侵入防止や従業員教育、死体の速やかな処理の重要性を明らかにし、対策強化につなげた。	R7.3.24	
51	農政部	河内農業振興事務所	副主幹 係長 副主幹 技師 副主幹 副主幹 主査 主事	企画振興部企画振興課 松井 丈 荒川 裕美 経営普及部園芸課 植木 一博 同農畜産課 慶野 達也 同経営指導課 小島 博 農村整備部整備課 久保田 幸宏 同管理指導課 青木 哲也 金田 望鶴	〇ほ場整備を契機としたいちご団地の造成と担い手の確保・育成について [重点事業等への取組] 北海道地区において、営農効率の高いほ場や「いちご団地」の造成など、全国に先駆けたほ場整備を実現した。また、新規就農者に対して、就農準備から経営安定までのサポート体制を構築し、いちご団地の生産者が全て決定するなど、今後のいちごの生産振興に大きく貢献した。	R7.3.24	
52	農政部	上都賀農業振興事務所	—	経営普及部 いちご園芸課 農畜産課 経営指導課	〇5つの集落営農組織(営農集団)による広域連携協定締結について [重点事業等への取組] 令和6年3月に鹿沼市南押原地区の5集落営農組織による広域連携協定を締結し、令和6年度から農作業受託に係わるオペレーターや機械等の円滑な融通が広域的に出来るようになった。	R7.3.24	
53	農政部	上都賀農業振興事務所	技師 課長 主任	企画振興部企画振興課 松本 志穂 経営普及部野菜課 渡辺 恵美子 安野 彩香	〇気象変動に対応した高冷地ほうれんそう産地支援について [重点事業等への取組] 暑熱対策を取り入れた栽培体系へ転換することで、収量及び品質の向上を支援し、更なる産地の発展に寄与した。	R7.3.24	
54	農政部	芳賀農業振興事務所	—	企画振興部企画振興課 振興チーム	〇茂木町における第6期中山間地域等直接支払制度の集落協定の広域化について [重点事業等への取組] 茂木町が取り組む「中山間地域等直接支払制度」の集落協定の広域化に向け、課題やスケジュールを整理し、農業者に対して丁寧に説明し、新たな事務局組織の設立の支援に茂木町と一体となって取り組んだ結果、令和7年度から広域化されることとなった。	R7.3.24	
55	農政部	塩谷南那須農業振興事務所	—	高根沢町地域計画推進チーム 農村整備部整備課 調査保全チーム	〇持続的な地域農業に向けた多面的機能支払の新規取組について [重点事業等への取組] 町や関係者へ意識改革と創意工夫の発揮を働きかけ、次年度からの町内全域での「多面的機能支払制度」への新たな取組に道筋を付けつつ、持続性の高い地域営農の展開へつなげた。	R7.3.24	
56	農政部	那須農業振興事務所	—	企画振興部 企画振興課 経営普及部園芸課	〇選別施設の整備によるアスパラガス産地の強化について [重点事業等への取組] アスパラガス経営における労働力不足等の解消を図るため、選別施設を整備し、令和6年7月から分業化の取組が開始され、個々の経営改善にも貢献した。	R7.3.24	
57	農政部	農村振興課	—	農村・中山間地域担当	〇農村地域へのインバウンド誘客に向けた取組について [重点事業等への取組] 農村の稼ぐ力の強化を図るため、「とちぎの農村グローバルビジネス推進方針」を策定し、またキックオフ・シンポジウムにより県域での取組意欲の醸成等を図った。 更に、農村プロデューサーを設置し地域の伴走支援を開始するほか、海外へのプロモーションに着手するなど、時宜を捉えた取組を推進した。	R7.3.24	
58	農政部	農業総合研究センター	主査	環境技術指導部 春山 直人	〇特定外来生物クビアカツヤカミキリの被害拡大防止の取組について [研究成果等] クビアカツヤカミキリの被害抑制技術を開発するとともに、県内外からの要請を受け、講演会等の講師を積極的に務めるなど、被害拡大防止に大きく貢献した。	R7.3.24	
59	農政部	生産振興課	—	生産振興課 水田農業改革班 水田改革チーム	〇「栃木の需要に応じた水田農業実践プラン」の策定について [重点事業等への取組] 県産米の需給の安定化を図り、生産者の所得向上につなげていくため、「需要が見込まれるマーケットへの対応」と「収益性の高い生産構造の確立」に向けた進むべき方針を策定するとともに、県産米の需要に的確に対応できるように、作付参考値の新たな算定方法を設定した。	R7.3.24	
60	農政部	農政課 上都賀農業振興事務所 芳賀農業振興事務所 下都賀農業振興事務所 下都賀農業振興事務所 塩谷南那須農業振興事務所 那須農業振興事務所 安足農業振興事務所 農村振興課 農村振興課 経済流通課 農業総合研究センター 農業総合研究センター 農業大学校 県中央畜保健衛生所 畜産酪農研究センター 畜産酪農研究センター 農地整備課	主事 技師 主任 主事 技師 主事 技師 主査 技師 技師 主事 技師 技師 技師 技師 係長 主任 主任 技師 主任	江連 淑和 竹吉 功成 結城 麟太郎 池田 翔 須藤 隆太 岡安 秀樹 小滝 侑磨 沖山 毅 鈴木 なずな 鈴木 寧陽 栗原 良晃 菊地 玲央 前田 竜昌 相田 長男 大貫 崇文 栗原 邦英 三原 一起 下山 剛史	〇令和6年能登半島地震に係る被災地への派遣について [緊急、困難事案等への対応] 石川県において、応急対策職員派遣制度等による被災地支援に大きく貢献した。	R7.3.24	
61	県土整備部	交通政策課	—	公共交通担当	〇栃木県地域公共交通計画策定及び市町村生活交通路線運行費補助金の見直し [重点事業等への取組] 栃木県地域公共交通計画の策定及びそれに付随する市町村生活交通路線運行費補助金の見直しを行い、持続可能な公共交通サービスの確保・充実に大きく貢献した。	R7.3.12	
62	県土整備部	都市政策課	—	盛土安全推進班	〇盛土規制法運用開始に向けた体制の構築 [重点事業等への取組] 盛土規制法運用開始に向けた体制の構築により、本県の盛土等による土砂災害の抑止力強化に大きく貢献した。	R7.3.12	

No.	部局名	所属	職名	担当等名又は氏名	功績内容	表彰実施(予定)日	備考
63	県土整備部	交通政策課 日光土木事務所	—	道路計画担当 企画調査部企画調査課	○令和6年度 秋の行楽シーズンにおける日光地域の渋滞対策 [重点事業等への取組] 従来からの取り組みに加え、AIカメラを用いたリアルタイム渋滞情報等を専用HPで発信することにより、渋滞対策及びコスト削減に寄与することができた。	R7.3.12	
64	県土整備部	宇都宮土木事務所	—	—	○教育現場と建設業界の連携強化プロジェクトの推進 [重点事業等への取組、公務能率の向上等] 県が主導して工事受発注者と教育現場との意見交換を実施することで、学校側のニーズと建設業界が提案するメニューのマッチングを図った。 【具体事例】 ①野高谷立体(仮称)アートイベント、②建設業体験学習、③水害対策出前講座	R7.3.12	
65	県土整備部	大田原土木事務所	—	企画調査部企画調査課	○「魅力ある職場のための意見交換会」の実施 [公務能率の向上等] 所内で毎月開催している技術調整会議において、技術職の技術伝承につなげる検討会の他に、「魅力ある職場のための意見交換会」と称し、管理職の講話や若手職員の発表の場を設け、管理職としての意識向上や、職員のライフワークバランスに向けての意識改革、風通しの良い職場環境づくりにも役立てた。	R7.3.12	
66	県土整備部	烏山土木事務所	—	整備部 用地部	○令和元年東日本台風における被災箇所等の改良復旧事業の完了 [重点事業等への取組、緊急、困難事案等への対応] 令和元年東日本台風により、越水や破堤などにより甚大な被害が発生した一級河川荒川(塩谷)における未災箇所を含めた一連の区間L=5.9kmにおいて、堤防のかさ上げ等の改良復旧事業を実施し、発災から5年で完了させ、県民の安全安心の確保に貢献するとともに、被災地域の復興に大きく寄与した。	R7.3.12	
67	県土整備部	安足土木事務所 建築課	主任 技師	浅沼 宏充 野口 尚紀	○令和6年能登半島地震に係る被災地への派遣について [緊急、困難事案等への対応] 石川県において、被災地の復旧支援に大きく貢献した。 (浅沼主任) 派遣先:石川県輪島市門前総合支所地域整備課 派遣期間(1年間) 令和6(2024)年4月1日～令和7(2025)年3月31日 (野口技師) 派遣先:石川県土木部営繕課 派遣期間(1年間) 令和6(2024)年4月1日～令和7(2025)年3月31日	R7.3.12	
68	県土整備部	監理課 宇都宮土木事務所 宇都宮土木事務所 鹿沼土木事務所 日光土木事務所 真岡土木事務所 真岡土木事務所 栃木土木事務所 矢板土木事務所 烏山土木事務所 安足土木事務所 安足土木事務所 技術管理課 交通政策課 上下水道課 都市政策課 都市政策課 都市整備課 建築課 建築課 住宅課 住宅課 用地課 用地課	主任 主査 主任 主事 技師 技師 主事 主事 副主幹 係長 主事 副検査監 主任 係長 副主幹 主任 主任 係長 係長 主任 主任 主任 技師 主事 主事	吉川 翔太 水粉 孝慎 江森 宗太郎 去田 巧 齋藤 靖博 吉澤 拓未 和田 千広 野口 優真 後藤 凌也 津浦 修 田崎 明彦 武井 雅幸 梁瀬 和裕 村上 侑平 松本 哲 沼尾 健太郎 鈴木 昭洋 鈴木 聡 塩澤 祐一郎 金田 翔太 酒井 一輝 森田 悠介 平出 拓実 半田 充宏	○令和6年能登半島地震に係る被災地への派遣について [緊急、困難事案等への対応] 石川県において、応急対策職員派遣制度等による被災地支援に大きく貢献した。	R7.3.12	
69	県土整備部	砂防水資源課	主査	中居 伸吾	○山形県大雨被害への業務支援 [緊急、困難事案等への対応] 山形県において、河川・砂防施設の災害査定業務支援に従事した。	R7.3.12	
70	危機管理防災局	危機管理課	—	災害対策担当	○令和6年能登半島地震を踏まえた災害対応力の強化について [重点事業等への取組] 能登半島地震で明らかになった課題を踏まえ、避難対策や孤立集落対策、防災拠点の運用等について検討を進めるとともに、新たな対策を立案し、実施に目処をつけるなど、本県の災害対応力の強化に尽力した。	R7.3.24	
71	危機管理防災局	消防防災課	—	地域防災担当	○OVR防災体験車の導入について [重点事業等への取組] VR(仮想現実)の技術を活用して災害を疑似体験できるVR防災体験車を導入するとともに、効果的な運用を行い、県民の防災意識の高揚や防災教育の推進に尽力した。	R7.3.24	
72	危機管理防災局	危機管理課 危機管理課 危機管理課 危機管理課 危機管理課 危機管理課 危機管理課 危機管理課 危機管理課 消防防災課 消防防災課 消防防災課 消防防災課 消防防災課 消防学校	主任 主事 主査 主査 主事 主事 副主幹 技師 主事 主事 課長補佐(総括) 課長補佐 主任 課長補佐 主査 主任 主事 主査	佐久間 洋輔 荒井 政紀 根本 雅人 横山 省吾 長竹 大河 小場 琉世 郷間 貴臣 神山 拓也 菅谷 将之 吉澤 圭祐 岡 誠 薄井 猛生 渡邊 篤 小林 尚夫 稲葉 敬一 岡本 和也 櫛橋 克磨 黒川 泰延	○令和6年能登半島地震に係る被災地への派遣について [緊急、困難事案等への対応] 石川県において、応急対策職員派遣制度等による被災地支援に大きく貢献した。	R7.3.24	
73	会計局	会計管理課	—	会計管理担当	○基金の一括運用に係る取組について [重点事業等への取組] 基金の一括運用において、庁内の合意形成を図りながら、運用益の確保に尽力した。	R7.3.19	

No.	部局名	所属	職名	担当等名又は氏名	功績内容	表彰実施(予定)日	備考
88	教育委員会	義務教育課	—	人事担当	<p>○「学校で働きたい人応援イベント」開催による学校現場の人員不足解消を目指した取組について</p> <p>[重点事業等への取組] 学校での勤務に興味のある者を対象に、教員の魅力ややりがいについて広く発信し、学校現場の最新事情や勤務条件、業務内容等の説明会を開催したところ多くの参加者を集め、本県の教職員確保に向けて大きく貢献した。</p>	R7.3.25	
89	教育委員会	特別支援教育課	課長補佐 副主幹 係長	時庭 靖岳 人首 健一 小林 裕幸	<p>○「特別支援教育の充実に向けた方針」の決定について</p> <p>[緊急、困難事案等への対応] 「特別支援教育の在り方に関する検討会」を設置し、計8回の協議等を経て、令和6年3月に報告書を受領した後、全特支校保護者を対象としたアンケート調査及び意見募集、4会場での保護者等との意見交換会を開催するなど、丁寧なプロセスを経て、世論形成及び保護者との合意形成を図り、令和6年8月に「特別支援教育の充実に向けた方針」決定に至った。</p>	R7.3.25	
90	教育委員会	総合教育センター	—	研究調査部 情報教育支援チーム	<p>○情報モラル教育教材「GIGAワークブックとちぎ」の作成及び職員研修の充実について</p> <p>[重点事業等への取組] 現場のニーズに応じて柔軟に活用できる「GIGAワークブックとちぎ」を作成した。また、本教材を活用した研修の実施や校内研修のサポートにより、教員に対する実践的な支援を行い、本県の情報モラル教育の充実大きく寄与した。</p>	R7.3.25	
91	教育委員会	文書館	副主幹 指導主事 指導主事 指導主事	月井 剛 飯塚 隆 鯉沼 美沙 森住 房則	<p>○「史料レスキューで甦った文書—磯田守氏戦争関係史料コレクション—」の展示について</p> <p>[重点事業等への取組] 県内の史料保存関係者等によってレスキューされた被災史料を収集し、展示することにより、自然災害で被災した史料の救出や保全活動の重要性について広く県民に周知する機会を提供し、本県における文化振興に大きく貢献した。</p>	R7.3.25	
92	教育委員会	教育政策課 教育政策課 施設課 義務教育課 総合教育センター 安足教育事務所 宇都宮東高校 宇都宮工業高校 鹿沼南高校 小山西高校 真岡工業高校 足利工業高校	主 事 副主幹 主 事 主 任 副主幹 副主幹兼管理主事 教 諭 主 査(再) 主 事 副主幹兼事務長(係長) 副主幹兼事務長(係長) 主 任	柏木 達哉 山田 大介 横村 大貴 手塚 俊輔 小沼 隆志 柳田 高史 山崎 浩之 渡辺 信行 金田 奏介 加藤 淳 杉山 礼子 片山 大	<p>○令和6年能登半島地震に係る被災地への派遣について</p> <p>[緊急、困難事案等への対応] 石川県において、応急対策職員派遣制度等による被災地支援に大きく貢献した。</p>	R7.3.25	